

TRG 東京リハビリニュース



発行 / 社会福祉法人 東京リハビリ協会

東京都立川市富士見町 7-33-3 TEL / 042-521-1234 FAX / 042-521-1203

E-mail / ma01@trg.jp ホームページ / http://www.trg.jp/



季節の足音...



今号の主な記事

- 2022年度前期決算 前年比112% 1~3
- 立川事業所へ生命保険協会東京都協会様より助成金車両が納車 3
- 祝 立川事業所開設 30 周年・日の出事業所開設 25 周年 4
- 事業所だより 5
- 苦言 甘言 周年記念号 別冊

が予測される。
また弊会が行
うクリーニング
事業で使用する

重油、電気等エネルギー価格が、異
常な勢いで上昇している。加えて病
院や高齢者施設、ホテル等の顧客先
に賃貸借しているシート類やタオ
ル類のリネン材、観賞魚事業で使用
する水槽や熱帯魚等、全て輸入品で
ある。歴史的円安（この原稿の作成
日は1ドル＝149円台）により、
仕入れコストも恐ろしい位増加し
ている。コストの増加分を価格転嫁
出来れば良いが、それもなお厳しい
現状に負担は重い。

後期は、資源価格の更なる高騰、
それにより更に加速する可能性の
ある円安、また価格が上がるだけで
は無く心配なのは、冬期に向けての
電力不足である。万が一、電気が
供給されなくなるような事態に陥
れば仕事は出来ない。円安よりもつ
と怖い。電力不足による影響は弊会
にとつて、今冬、最も懸念材料とな
るかも知れない。皆で本気になって
『電気の節約』に努めなくてはなら
ない。

次に前期の収支実績と後期の課
題項目における対応についてを示
したい。

前期実績について

今年度前期（4月～9月）の決算
は、収入8億9千4百万円に対し、
支出7億7千9百万円、収支差額は
（次項へ）

2022年度 前期決算

前年比 112%

収入 8億9千4百万円
支出 7億7千9百万円
収支差額 1億1千5百万円

理事長 緑川 清美

1億1千5百万円であり、前年比1千2百万円増（112%）、予算比4千9百万円増（175%）で、前年比、予算比とも増額であった。

ホテルリネン回復傾向 8千2百万円増加

外国人も増加し、コロナ発症者の数値にもよるが、今の追い風に期待したい。

増額の主な要因の1つ目は、ホテルリネン事業が前年同期比206%と、4月のスタートから各ホテルの稼働が上がり、9月まで落ち込む事無く推移した。10月時点の政府の観光促進策「全国旅行支援」による日本の観光需要とともに訪日

2つ目は観賞魚リース事業が前年同期比132%と、5年リース後の再契約が実績54台、更新率が83%と高い数値で売上に貢献した。また今期は、お客様である大型スーパールの間仕切りとして、弊会オリジナルの大型水槽を複数台使用し、空間を彩るおしゃれなインテリアとして、新たな価値を生み出す事が出来た。

自立支援費収入については、コロナの第7波により、立川・日の出両事業所で陽性者20名、濃厚接触者21名、合わせて41名の欠勤等の影響を受け、前年比は1%増加したが予算比は99%、3百万円のマイナスであった。

支出の主な科目については、人件費が前年同期比113%、3千5百万円の増加。これは利用者、職員、パート職員、全従事者の4月昇給分とホテルリネン業務の増加に伴う人員増分である。

全科目商品仕入についても同115%、1千9百万円の増加であったが、これも売上増加に伴う増額分である。

光熱水費49%増 値上げ拡大

後期に向けて最も課題となるのは、原材料・光熱水費であり、前期は前年同期比149%、3千6百万円の増加であった。

ボイラーに使用する重油は、仕事が増えた事による使用量の増加もあるが、1ℓ当たりの単価が昨年より平均11円も上がっており、同166%、2千万円の増加であった。

今年度の3月までは、国の燃料費補助もある為、それまでは単価の大幅なアップは無いと思われるが、その先の見通しは今の所無い。

電気代については、基本料金と燃料費調整額の値上げにより、4月の時点から1kW当たりの単価が、10月には8円も上がり、同149%、8百万円増加した。

来春にも更なる値上げが続くとみられる電気代は、冒頭でも記述したが、後期に向けて大きな課題である。

利用者工賃前期の状況

目標 前年比4.5%増 B型工賃支給額 1億1千8百万円

利用者のB型工賃について、今年度は昨年より4.5%増、昨年平均工賃71,492円から3,248円増額、74,740円、年間B型工賃支給額1億1千8百万円を目標としている。

前期実績から今年度の見込額を試算すると、現在平均工賃73,987円、昨年より3.5%、2,495円増額している。

また弊会で運営するB型3事業所では、それぞれ事業所の目標値がある為、今年度は各事業所における月毎の工賃支給額が不足分や月毎の増減理由を詳細に記録し、次月に向けての対応策を明確にする作業を行っている。

2024年に迎える創業60周年までの目標値は、平均工賃80,000円である。厳しい状況であっても、達成に向けて努力をしなければならない事がある。そして、決して下げる事があってはならない。

■B型3事業所平均工賃 =2022年度目標額=

単位：円

2021年度実績	2022年度目標額			2022年度現状見込み額		
	平均工賃額	平均工賃額	前年増減	増減率	平均工賃額	前年増減
71,492	74,740	3,248	4.5%	73,987	2,495	3.5%

495円を増額しているが、目標額までは不足している。

また弊会で運営するB型3事業所では、それぞれ事業所の目標値がある為、今年度は各事業所における月毎の工賃支給額が不足分や月毎の増減理由を詳細に記録し、次月に向けて

後期は全力投球

後期の対応について

後期（10月～3月）は、前期に課題となった主な項目について、次の対応策を取り組む事とする。

《収入部門》

- 前期に予算割れした科目（病院、福祉施設の寝具・タオル類のリネンサプライ、カーテンクリーニング）について、営業方法を見直す。
- ① 前期新規訪問した営業先を、担当者を変更し再訪
- 予算割れした自立支援費収入への対応
- ④ 営業に使用する訪問・ダイレクトメール顧客リストを管理部門全体で新規に作成する。（ネットを駆使し新たな詳細情報等入手）
- ⑤ 営業部門全体で各人のアイデアを取り入れた新しいチラシを作成する。

- ② 営業員に加え幹部や工場の責任者等も営業同行し、営業と一体となつて事業所の収入に繋げる。
- ③ 新規ターゲットエリアを工場から半径30kmまでの範囲に拡大する。

- ① 定員は満たしている状況であるが、欠勤等も考慮した定員増への対応として、所長、サービスマネジメント責任者を中心に、多摩地域の特別支援学校、区市町村福祉課窓口、相談支援センター等への定期的計画訪問を強化する。
- ② 実習等、日常的に交流のある学校等への集中訪問。
- ③ グループホームとの連携強化。
- ④ 立川・日の出両事業所のサービスマネジメントによる毎月のWeb会議を強化し、地域における情報を共有し、相互の入所へ繋げていく。

- ・乾燥機・ロール等の連続運転
- ・洗濯切れを起こさない入荷場、スタート時に品物切れを起こさない洗い場
- ・再洗品の削減徹底（洗剤等見直し、入口でのチェック体制変更等）
- ・機械効率や人員配置等により時間当たり最大値を引き出す

- ③ 作業の開始・終了時間と各機械毎の稼働時間の数値を分析する事で作業時間を短縮し、無駄な電気、水、油を使用しない。併せて両事業所の削減目標値を決め、従事者で共有する。

⑤ 訪問時に持参する魅力あるパンフレットを新たに作成する。

《支出部門》

● 光熱水費関係が高騰しているなか、生産経費を削減する。

- ① 立川が開設から30年、日の出が開設から25年が経過している為、全機器類、配管類等、機器設備の総合点検を実施。
- ② クリーニング工場内で毎日点検を怠らずチェックする事。（一例として）

どんなに努力しても失敗する事もあれば、予想外に上手くいく事もある。失敗したとしても「手を抜いた」等と言いつつやるようであれば、前には進まない。

思い切り頑張つて、考え抜いて、まじめに取り組めば必ず成長する。

皆で厳しい冬を乗り越え、穏やかな春を迎えたい。

後期もよろしく願います。

立川事業所へ 生命保険協会東京都協会様より 助成金車両が納車

東京善意銀行様の社会福祉施設の事業用車両購入支援事業として、「一般社団法人 生命保険協会 東京都協会」様より寄附を頂き新たな車両を購入することが出来ました。当初4月中の納車を予定していましたが、半導体不足等の影響から遅れが生じていましたが、5月末に無事、立川事業所に納車されました。

大切に使用させていただきたいと思えます。多大なご支援を頂き、誠にありがとうございます。

（管理本部係長 中村恵輔）
感謝の気持ちを込めて利用させていただきます



短縮と熱源対策

祝 立川事業所開設30周年 日の出事業所開設25周年



立川事業所外観



日の出事業所外観

1992年(平成4年)11月1日、東京都立川市に於いて、「立川

リハビリ」(身体障害者通所授産施設、定員40名)、「ワークステーション立川」(知的障害者通所授産施設、定員50名)を開設した。

5年後の1997年(平成9年)4月1日、東京都下日の出町に於いて、「日の出リハビリ」(身体障害者通所授産施設、定員55名)、「ワークステーション日の出」(知的障害者通所授産施設、定員50名)、「コーポサンライズ」(福祉ホーム、定員14名)を開設し、今年で立川事業所が開設から30年、日の出事業所が開設から25年となり、両事業所で周年記念日を迎えることが出来た。

立川事業所は、弊会が創業当時より経営理念に掲げている『障害があつても、同年齢の市民と同等の生活を

構築することを支援する』に賛同された立川市長(当時助役)と立川市議のご尽力により、立川市の市有地を無償提供していただき、一般企業等に就労出来ない障害者の「福祉的就労の場」と位置付け、立川リハビリ並びにワークステーション立川がオープンした。

日の出事業所は、当時定員40名の入所授産施設「稲城リハビリ」を廃止し、日本で初めてとなる『職住分離(働く場と住まいの分離)事業』を、国の施策のモデル事業としてスタートさせた。

この日本初の『職住分離事業』は、弊会の斎藤公生元理事長が、行政と共同で日本社会全体をよりよく変革するという新たな事業に対し、不撓不屈の精神によって実現したものである。

多人数収容部屋からの脱却として、斎藤元理事長自らも、授産施設の6畳間に3人で日々苦痛のなか生活した経験から生まれたものである。

先駆的実践として試みた『職住分離事業』から25年、自由を得た利用者達は、今も元気に自立した生活を

送っている。

今、両事業所では、病院や福祉施設で使用する寝具やタオル、白衣等のリネンサプライ事業に始まり、ビジネスホテル等で使用する寝具、タオル等のリネンサプライ事業、弊会が独自に開発した観賞魚リリース事業、リサイクルウエス事業、地方自治体とタイアップした紙おむつの宅配事業、環境に配慮し研究事業として開始したあわびの室内養殖業等、多種にわたり約3,000件のお客様とお取引を戴いている。

日々のお取引のお陰により、両事業所の就労継続支援B型事業の工賃は、全国のB型平均工賃の約4.6倍を支払うことが出来、障害基礎年金等と合わせ、現在100名、約51%の利用者が家族から独立し、町の中で一市民として暮らしている。

本来なら、長年にわたり立川・日の出両事業所の運営にご協力賜りました皆様方に、感謝の集い等を催すべきところではございますが、新型コロナウイルス禍のなか、今回は本紙をもってご報告と御礼に代えさせていただきます。

(理事長 緑川 清美)



こんなにたくさん摘みました♪

楽しい！と笑顔になつてくれるようなイベントができればと今回実施した『出張さくらんぼ農園』。普通なら農園に出かけて行き、果物狩りをすると

り、思い思いに。暑さ対策と換気、消毒も徹底して行いながら、感染対策を万全にした状態でいざ、さくらんぼ狩りスタート。1本ずつ間隔を空けて用意された自分専用の木からさくらんぼを摘みとり、思い思いに

出張さくらんぼ農園を体験!

この3年弱の間、コロナ禍で行事で楽しみにしていた旅行や外出ができずに我慢の日々が続いていた。そういった中で、少しでも利用者の皆さん

去る6月18日(土)に日の出事業所、6月25日(土)に立川事業所にて『出張さくらんぼ農園』の体験イベントが行われた。

事業所だより



さくらんぼ狩り体験♪最高でした!

を事業所で体験できるという初めての試みで、利用者の皆さんも事前のポスターやお知らせを見てワクワク、ドキ

ドキしながら楽しみにしていた。待ちに待った当日は天気は快晴。旅行イベントの会社の方々が一生懸命準備をしていただき、夏の青空の下、いつも見慣れた駐車場の一角に小さなさくらんぼ農園が完成した。しっかりと大きめのテントの屋根とグリーンで彩られた垣根によって十分な日陰も確保され、暑さ対策と換気、消毒も徹底して行いながら、感染対策を万全にした状態

HAPPY BIRTHDAY 10月 11月

立川事業所 稲葉 光さん 上田 直樹さん 笠原 喜喜さん 佐藤 友美さん 川西 健太郎さん 須野 原明修さん 玉越 陸夫さん 内藤 山修さん 中平 山修さん 松浦 優美さん 宮崎 優美さん 村田 連理さん	立川事業所 大槻 晶子さん 小倉 利洋さん 尾崎 眞理子さん 坂入 俊浩さん 富樫 弘道さん 松田 和也さん 三浦 貴美枝さん	日の出事業所 榎戸 栄司さん 岡 幾乃さん 岡村 昌美さん 加藤 友紀さん 粉川 幸二さん 佐藤 幸二さん 清水 信宏さん 高井 史雄さん 武田 浩司さん 友野 浩司さん 浜野 洋さん 平野 まささん 藤井 梨花さん 吉田 龍翔さん
日の出事業所 石崎 憲治さん 大野 隆代さん 岡部 浩亮さん 北久保 宏美さん 長谷川 明香さん 濱谷 明日香さん 樋口 裕二さん 樋口 景樹さん 平井 裕樹さん		

さらには、さくらんぼといえば山形県の名産品ということもあり、山形繋がりで昼食は山形牛のほかほか弁当に舌鼓を打った。このお

弁当は、紐を引くと加熱されるタイプのもの、オニオンスープもついており、出来立ての温かいご当地メニューを美味しくいただいた。帰る時には山形のプチ土産が一人一人に渡され、ほんの数時間ではあったが山形を旅行した気分を感じられたのではないだろうか。新型コロナウィルスの感染状況が落ち着き、また皆で一緒に旅行に行ける日が早く戻ってきて欲しいと楽しそうに笑顔を見て改めて思った。

(サービス管理責任者課長 泉恵子)

訃報

6月8日、ワークステーション立川下田実さんのご母堂様のご逝去されました。

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

◆編集後記◆

ご意見や特集希望等、ございましたらお気軽にお問合せ下さい。(高橋章)

おめでとうございます! 全国社会福祉協議会より 永年勤続表彰受賞

立川事業所の原田友章係長が令和4年度全国社会就労センター協議会より20年以上勤務をしている従事者を対象とする「永年勤続表彰」を受賞した。今年度も、新型コロナウイルスの感染拡大を受け表彰式は中止となったが、長年にわたり社会福祉に従事してきた功績が評価されての受賞となった。これまでの経験と知識を、今後の日々の業務や職員育成にも活かしてもらいたい。

(管理本部係長 中村恵輔)

リハビリ作業品目ご案内

New!

寝具リース 1日1床38円



我が国初のリース方式

病院や福祉施設等で使用する寝具類を長期間安定的に低価格にてサービスする新システムを開発しました。この事業はみずほリース(株)医療ヘルスケア営業部との共同事業です。

高級

羽毛掛けふとんを使用した寝具セット

安心

5年間定額供給

新サービス

寝具類クリーニング付5年リース契約

リネンサプライ・クリーニング

病院・福祉施設、ビジネスホテル等で使用する寝具、タオル類等のリネンサプライの他、カーテンクリーニング、紙おむつ等、備品の販売も行っております。

寝具類



タオル



カーテン



半円形



アクアムーン型水槽
(W62 × D38 × H163cm)

特殊型



ツインタワー型水槽
(W170 × D42 × H136cm)

プライベート水族館

設置するだけで癒しの空間を演出します。生き生きと泳ぐ熱帯魚たちが美しく彩る環境は、見る人の心にやすらぎと楽しさをもたらし、保育園や幼稚園、高齢者施設や病院・クリニック等で大好評をいただいております。

設置台数約 2,200 台

病院・クリニック・高齢者施設等

メンテナンスフリー

安全

アクリル性なので故障しにくく約30年間無事故です

リサイクルウエス

ウエスとは・・・機器類の油など、汚れ、不純物を拭き取り、綺麗にするために用いる布を指します。弊会では、リネンサプライで使用するシーツやタオル類、布おむつの端材や破損品をリサイクルし、ウエスに加工利用して、低価格にて販売しております。

●メリヤスウエス

綿100%、厚手の新品素材。細かい作業に適した商品です。

●シーツウエス

白シーツ他、磨き作業に適した商品です。

●タオルウエス

綿100%、タオル他。様々な用途に適した商品です。

●その他繊維製品

各種、様々な用途に適した商品を取り揃えております。



●上記製品のリース、販売に関してのお問い合わせ・ご用命はどうぞお気軽に、右記までお願いいたします。

社会福祉法人 東京リハビリ協会 営業振興本部
Tel.042-521-1234